

## CONTENTS

- 2 IUCN勧告の履行を日本政府に
- 3 2010年生物多様性年とは
- 4 沖縄・東京・大阪でIUCN報告会
- 5 ☆毎月15日はジュゴンの日☆
- 6 京都シネマでロビー企画
- 7 街角のジュゴンサポーター

ジュゴン保護キャンペーンセンターの皆さん。明けましておめでとうございます。昨年は辺野古の海のジュゴンを保護するために訴え続けてきた私たちの運動が、10月のIUCNバルセロナ会議で高く評価され、ついに3度目となる日米両政府に対する勧告を勝ち取って、大きく前進することができました。ひとえに皆さんの努力の賜物であり、ご尽力いただいたWWFジャパンの花輪伸一さん、日本自然保護協会の吉田正人さん、そしてバルセロナで行動を共にしたSDCCの仲間の皆さんに、あらためて厚くお礼を申し上げます。次第です。

# 「09迎春」

さて、いよいよ「2010年国連国際生物多様性年におけるジュゴン保護の推進」を日本政府に履行させるために準備を始めなければなりません。防衛省はずでに3億円の予算をつけて、本体工事を強行突破しようとしてきました。私たちはその愚かな行為を阻止しなければなりません。そのためにこれから取り組む署名活動や国会請願行動が大変重要な意味を持つものであることを、国民に訴え、理解してもらわなければなりません。それは平和で安定した未来社会を構築するために必要な努力です。

米国発の世界金融恐慌の大嵐が日本を直撃、金儲けのため競争社会を正当化した新自由主義者たちの画策が、いかにもろく罪深い虚構の価値であったかを私たちは目にしているわけですが、この人類の悲劇をただ座視するわけにはいかないのです。砂上の楼閣ドバイの崩壊は資本主義のバベルの崩壊。それは同時に米国経済の失墜と戦争政策の終焉を意味しています。日米軍事同盟国防族には武力信仰と拝金信仰がかけがいのない地球の生命と精神環境を破壊し続けてきた現実立って、反省してもらわなければなりません。

SDCC 共同代表 海勢頭 豊

[WEB] <http://www.sdcc.jp/>

[EMAIL] [info@sdcc.jp](mailto:info@sdcc.jp)

ジュゴンがスクリーン(前)デビュー!



京都シネマでアピール(6面参照)



11/9 名護市瀬嵩の浜で開催された満月まつりに海勢頭バンドが出演



## IUCN勧告の履行を日本政府に求めて



昨年11月にIUCN勧告の報告会を東京、大阪、沖縄で開催しました。沖縄ではヘリ基地反対協をはじめ各団体が勧告の理解を深めるために何度も学習会を開いています。国会議員や沖縄県議会議員もIUCN勧告に関心を持ち、2010年10月生物多様性条約第10回締約国会議(CBD・COP10、日本・名古屋)にむけて勉強会の準備を始めています。

このような中、2月タイからカンジャナさん(ジュゴン研究者、ジュゴン保護覚え書きの作成者)をお呼びして開くセミナー「ジュゴンと共に生きる国々から学ぶ～動き始めた10カ国」はますます重要になっています(チラシは同封)。ジュゴン生息国の10カ国が保護にふみだし国際的な流れになっています。日本政府も参加すべきです。国会請願署名の紹介議員を増やし、IUCN勧告「2010年国連国際生物多様性年におけるジュゴン保護の推進」について質問を集中させて、政府を動かしたいと思っています。

日本政府は国会で沖縄ジュゴンを、種の保存法の国内希少野生動植物種の選定要件に該当すると答弁しています(04年7月13日参議院答弁書)。そして、地元漁師や住民の理解を深めることに力を注いでいると弁解していますが、すでに4年が経過しています。環境省はさらに今年から3年かけて、地元の漁協の協力を得てジュゴンの食み跡調査をしようとしています。これは時間の引き延ばし以外のなにものでもありません。すでに三度IUCN勧告が出ていることをふまえて、絶滅の危機に瀕しているジュゴン保護を最優先すべきです。

IUCN勧告履行を求めて国会請願署名を広げましょう。2月セミナーに参加して、国際的な流れを学びましょう。

## 2月セミナー ジュゴンと共に生きる国々から学ぶ ～動き始めた10カ国～

講師：カンジャナ・アデュルヤヌコソル(タイ・プーケット海洋生物学センター)

<日程>いずれも18時30分開始 資料代500円

- 2月19日(木) 港区勤労福祉会館  
(JR山手線・田町駅下車5分)
- 2月21日(土) ドーンセンター  
(地下鉄、京阪・天満橋駅下車5分)
- 2月22日(日) 船員会館  
(那覇市とまりんバス停5分)



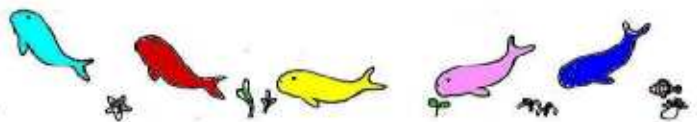
カンジャナさんは2006年3月に東京・名護市で開催した国際シンポジウムにも参加され、タイでのジュゴン保護について、興味深いお話を聞かせてくださいました。参加者の質問に答えるカンジャナさん。

豆知識

★2010年生物多様生年とは★

人間の活動により地球に生きる命が急速に失われている為に、2002年生物多様性条約の第6回締約国会議（COP6）で2010年を「生物多様性の失われる速度を顕著に減少させる」目標年として決め、2006年国連総会でも確認されました。野生生物の保護や次世代に自然の恵みを伝えるために、また、資源の原産国と利用する国がその利益を公正に分配するために、2年に1回の加盟国による会議（締約国会議）で具体的な取り組みを検討しています。2010年10月には日本・名古屋で第10回締約国会議（COP10）が開催され、192カ国の参加が見込まれます。日本では議員立法として08年5月に生物多様性基本法が制定されましたが、理念法なのでそれを具体化する種の保存法改正が緊急に求められています。IUCNで三度の勧告が出ている沖縄ジュゴン保護区の設置を、日本政府が直ちにに取り組むことを求めています。

★種の保存法の改正とは★



環境省のレッドリスト（絶滅の恐れがある野生生物種のリスト）には3155種登録されています。しかし、種の保存法が国内希少野生動植物種の保護対象にしているのは81種（ジュゴンは未対象）、うち保護計画があるのが38種、1.2%にすぎません。生物多様性条約に参加していない米国では、レッドリスト1264種のうち保護計画があるのは1031種、81%です（05年）。COP10議長国として恥ずかしい限りです。

沖縄のジュゴン保護について日本政府は、04年7月13日参議院議員岩佐恵美さんの質問に対する答弁書（閣議決定）で次のように回答しています。「ジュゴンは国内希少野生動植物種に選定される種に該当する」と法の対象であると認めています。しかし、「選定に向けて、保護対策の検討に必要な情報やデータを収集するとともに、関係者の理解を求めてまいりたい」と、答弁書から4年、IUCN勧告から8年、同じ言葉をくり返しています。2010年までにジュゴン保護区を設けるべきです。

ジュゴン保護の  
国会請願署名にご協力を！



ジュゴンのセレナやクマノミの二モたちが登場する人形劇で、ジュゴン保護をアピール

08年11月30日、大阪駅前陸橋上で街頭写真展と署名集めをしました。毎週土曜日この陸橋下で基地建設反対を訴えている「大阪行動」の皆さんも参加してくださって、街頭行動としては最高の197筆の署名が集まりました。他にも色んなところで、署名集めをしています。この署名に対する反応はすごく良くて、ジュゴンを守ろうという思いが、どんどん広がっていくのを感じます。

# 沖縄・東京・大阪でIUCN報告会

首都圏の報告会。パルセロナで好評だったバナーを飾りました。

11月10日沖縄（沖縄船員会館）、11月15日東京（港区勤労福祉会館）、11月16日大阪（ドーンセンター）で、IUCN報告会を開催しました。大阪ではこれとは別にカフェでの気軽な報告会がありました。参加された皆さんにIUCN勧告の内容を理解していただき、署名への協力をお願いしました。



## 報告会 in 首都圏

11月15日にIUCN報告会を港区勤労福祉会館で開催しました。IUCN（国際自然保護連合）での三度目のジュゴン保護勧告の意義を確認する報告会です。

まずはじめに、関西スタッフが作製した報告ビデオを鑑賞しました。コンパクトにまとまって大好評でした。

提案団体であるWWFジャパンの花輪伸一さんは報告の中で、「日本政府とアメリカ政府に対してだけでなく国連とボン条約という国際条約の事務局に対してもジュゴン保護を求めたことにとても大きな意義がある」と協調されました。

参議院議員の川田龍平さんが駆けつけ、「基地建設は沖縄の人たちだけでなく自分たちの問題として考えてきた。参議院では環境委員会に属している。環境の立場から基地とジュゴンの問題を全力でやっていきたい」と発言がありました。

SDCCの会員であり大変お世話になっている参議院議員の山内徳信さんから「辺野古を守った！ジュゴンを守った！新基地を作らせなかった！と声を大にして言える日を迎えるために、連帯を深めましょう」とのメッセージが寄せられました。

この集会を期に、IUCN勧告履行を求める国会請願署名を集めることをアピールしました。 三村昭彦

### “辺野古カフェ”って何？

「基地問題って難しい...」「政治的だし...」「どうせ変わらないんじゃないの...」なんだかあきらめてしまいがち、ちょっと敬遠してしまいがち。そんな問題をどうしたらたくさんの人に伝えられるだろう？

オシャレに、気軽に、楽しく語り合える場をつくろう！と始まったのが“辺野古カフェ”、ちょっとした新しい試みです。天人（あまんと）という古民家を素敵に改装したカフェでお茶でも飲みながら、辺野古のこと、平和のこと、いろんなことを初めての人も、ちょっと関心ありの人も、ベテランの人もいろんな人が集まって一緒に考えましょうという場です。

## “辺野古カフェ”でIUCN報告

第1回目（11月8日）は、IUCN報告をさせてもらいました。パルセロナで活躍した様子を映像で紹介し、勧告が採択されたことそして、この勧告を活かしていくために取り組んでいくこと2010年に向けて、国会請願署名を集めていることなどを伝えました。基地建設ストップ、保護区創りを実現できるという可能性を大いに感じて盛り上がりました。2部ではライブもあり、着ぐるみジュゴンも登場して楽しい一夜になりました。

ふらっとカフェにお茶を飲みに来た若い男性が参加してくれて、「辺野古のこと知らなかったけど、やっぱ海は守りたい。できることしていきたい」と感想をくれたり、憲法ミュージカルに取り組んでいる人たちは、署名集めに協力します！と力強い声も聞けました。こんなふうに伝えて、仲間を増やしてけるのは嬉しいなあと感じています。

辺野古カフェ、これからも続きます。

第2回目は、2009年2月14日です。ぼちぼちやっています。

池側恵美子☆

天人で“辺野古カフェ”（大阪）



Take-Action!

# 沖縄で5回の報告会

平和市民連絡協議会の報告会

第4回 IUCN 会議の報告会を、沖縄県内各地でこれまで5回開催することができました。SDCC や WWF-J の勧告案提案団体をはじめ、「ヘリ基地反対協」「平和市民連絡協議会」「琉球列島を世界遺産にする会」に主催してもらった報告会。IUCN 勧告への関心と期待の高さを示しています。

ただ今回の勧告もこれまでの勧告同様、日米両政府のみを対象にしたものだと捉えられているのが現状です。そこで報告会では、ジュゴン保護と「国連国際生物多様性年」との関わりや、勧告対象が「国連環境計画」「ボン条約」「ジュゴンの棲息国」「IUCN」も含むことを強調してきました。

報告会で実感したことは、ジュゴン保護は勿論のこと「生物多様性」を守るということに多くの人々が賛同し、自分達に何ができるのかを積極的に考え始めているということです。すでに2010年名古屋での COP10 開催に先駆けて、世界の環境 NGO を沖縄に呼び「環境と平和」そして「基地建設」について話し合おうという動きが起こっています。

国会請願署名運動やジュゴン保護のセミナー開催等、SDCC の具体的な動きが沖縄での動きに結びついています。僕も多くの人々に IUCN 勧告について伝えていきたいと思えます。Take Action で頑張りましょう。

吉川秀樹



## ★毎月15日はジュゴンの日★

新年明けましておめでとうございます。

改めて発表致します！「毎月15日はジュゴンの日」です！！

前からジュゴンの日は決まっていたのですがここ最近では意識していなかったのが今年から心機一転、「毎月15日はジュゴンの日」を復活します。

沖縄のジュゴン保護についてはもちろんですが、月に一度でも平和のシンボル・ジュゴンを通して地球の未来の事、環境の事、平和の事、身の回りの事など大切に考えるきっかけを発言できたら良いなあ、と思います。

そして今年をステップに2010年国際ジュゴン年につないでいきたいと思えます。

大阪では月に一度のみならず毎週末のように街頭行動を行っています（拍手）首都圏でも見習わなければ・・・と言うことで15日前後に多くの人に興味をもってもらえるような参加型のイベントを企画していきますよ。

まずは1月はVILセロナ IUCN会場でも大人気だった「ジュゴン折り紙教室」を行います。

1/11 (日) 14時~16時、飯田橋事務所にて。1/18 (日) 10時~18時、国分寺本多公民館にて。

お子様でも折れますのでお気軽にご参加下さい。

小平裕美



ご参加お待ちしております  
いま～す



ジュゴンの折り紙はVILセロナでもとっても喜ばれました。もちろん日本でも大人気★ ジュゴン折り紙の輪を広げましょう！！



## 映画を通してつながった、169筆の小さな一歩

12月21日は、京都シネマでのアピールと署名活動に行ってきた。こちらでは、20日から3週間にわたり、1日2回Coccoのドキュメント映画「大丈夫であるように」が上映されていますが、この期間ずっとロビーの一角をお借りして、SDCCの写真展示をさせて戴くことが出来ました。もちろんチラシや販売グッズも置かせて戴き、更になんと京都シネマの方が署名集めにもご協力下さり、スタッフ一同本当に感謝々々で一杯です。

21日は第1回上映の終了後と2回目の上映前、スクリーン前で大浦湾の自然やジュゴンの現状と基地計画の事、又IUCNでのSDCCの活動と勧告採択、そしてそれに対する政府の対応などを説明。署名の協力を呼びかけました。バナーを掲げるサントさんや着ぐるみジュゴンちゃんも好評で、お洒落なカップルやダンディーな熟年夫婦をはじめ、お友達同士の若い方から親子連れまで本当に多くの方が署名にご協力下さいました。本当に有難うございました。

この日の映画とお客さんの表情・反応を見て、互いに知らない事を知らせ合う事、そして又知ることが出来た瞬間からほんの少しでも何か出来る具体的なすべを考え広めることを大切にしよう、と感じる1日でした。 海勢頭 聖



写真展示に注目が集まりました



ロビーで署名集め。皆さん快く応じてくれました

首都圏

## 美ら海・美ら山コンサート



海勢頭バンドの登場！



11月3日、連休最後の日に立川市で開催された「月桃の花・歌舞団」&海勢頭豊代表が出演した美ら海・美ら山コンサートにブース参加しました。

首都圏ではIUCN会議帰国後、初のイベント参加です。ジュゴン保護勧告の内容とバルセロナにも持参したバナーを展示し、2010年に向けてPRしました。

第1部は歌舞団のエイサーからスタートし、「ウミガメとおばあ」の劇中でIUCN会議が開かれたバルセロナでの、SDCCのメンバーが署名活動をしている映像が流れ、イラスト&写真展でジュゴン保護を広めている事が取り上げられました。

後半の第2部は海勢頭バンドの登場。今年のIUCNに向けて作詞・作曲された新曲「サン」を含め12曲の歌とトーク。海勢頭代表からトークの中でIUCNの報告と国会請願署名について話がありました。

最後は歌舞団恒例のカチャーシで踊り、歌い、秋のひと時を過ごしました。今回も、大きなジュゴンのぬいぐるみは、ちびっ子に大人気でした。 矢敷 克子

←ジュゴンと記念撮影☆



# SDCCとの出会い

「品川駅にしよう！」SDCC との出会いは田町駅下車を品川駅に変更したことからでした。ビル内の一角になぜかサバニの展示を見つけて、掲載されている記事を読んでも「ジュゴンイラスト展 東恩納拓磨さん講演会」の見出しが目に入りました。沖縄にいる頃からジュゴンや東恩納拓磨さんのことは知っていたので遠く離れた東京でどんなことをお話してくれるのだろうと、中野 ZERO 行きを即決めました。

ジュゴンイラスト展では、私の東京生活を楽しませてくれることになる三村さんや小平さんとの出会いが待っていました。参加しての感想は「沖縄から遠く離れた東京で故郷沖縄のことをこんなにも熱心に考えてくれている人たちがいる！」かなり感激と衝撃でした！！次のジュゴンイラスト展からは私もスタッフとして参加させていただき国分寺のサンシン愛好会の方々の出会いへと続きます。偶然に出会った SDCC。仕事の研修の為の東京生活でしたが、きっとメインは SDCC の関東メンバーに出会うためだったに違いないと実感してます。ジュゴンから、幸せをたくさんいただきました。ありがとう♪



## 街角のジュゴンサポーター

# ATMK



ATMKさんは、映像制作などを手がける会社です。会社内にアート+エコ（環境保護）をテーマに「ジュゴン環境保護委員会」を作り、2010年を国際ジュゴン年に！とキャンペーンを始めました。代官山にある奈良県スタジオでイベントを連続して開催。代官山を訪れる方々にジュゴン保護を訴えてきました。またインターネットで、「2010年を国際ジュゴン年に」というサイトを立ち上げ、ジュゴン保護の宣伝を継続しています。

<http://www.dugong2010.com/>

ATMKさんの取り組みの特徴は、インターネットを通じて「ジュゴン保護」を広げていただいていることです。インターネットを通じて、無限大の方々にアプローチできる可能性を持っています。今後ともご活躍を期待します。 三村昭彦



代官山の奈良県スタジオ

## 3/7 講演会と交流会

# 「倉沢栄一と海のなかまたち」

2010年国際生物多様性年に向けて、世界の海の生きものに詳しい、自然写真家・倉沢栄一さんのお話を聞く機会を持つことができました。予約は不要です、ご参加お待ちしております！

講演会の資料代 500円（学生・フリーター300円）、交流会はワンオーダー

3月7日 講演会（13時30分～15時 大阪府とよなか・すてっぶ）

3月7日 交流会（16時30分～18時30分 カフェ・マガタマ）



**\* 自然写真家・倉沢栄一さん \***  
北海道知床の羅臼在住。  
「知床・羅臼に引っ越してきました！自然写真家・倉沢栄一さんのブログ」  
<http://www.kdot3.com/cp-bin/blog/>  
には、北の海の生きものたちのお話しが満載です。著書『二十歳になったジュゴンのセレナ』（徳間書店）など多数

☆カフェ・マガタマは大阪・JR玉造駅のすぐ近くの素敵なお店です。

2月16日～3月15日、大浦湾の生きものの写真展もここでやります。

# \* イベントスケジュール \*

- 1月11日 ジュゴン折り紙教室 (東京事務所)
- 1月18日 写真展と折り紙教室 (10時~18時 国分寺・本多公民館)
- 1月24日~25日 写真展と折り紙教室 (13時~17時、10時~16時 立川市柴崎公民館)
- 2月16日~3月15日 写真展 (カフェ・マガタマ 大阪・JR玉造駅下車徒歩2分)
- 2月19日 東京セミナー (18時30分 港区勤労福祉会館)
- 2月21日 大阪セミナー (18時30分 ドーンセンター)
- 2月22日 沖縄セミナー (18時30分 船員会館)
- 3月1日 写真展と折り紙教室 (11時~18時 神奈川県民サポートセンター)
- 3月7日 倉沢栄一さん講演会 (13時30分~15時 大阪府とよなか・すてっぷ)
- 3月7日 倉沢栄一さん交流会 (16時30分~18時30分 カフェ・マガタマ)
- 4月18~19日 アースディ (代々木公園)
- 4月18日夜 SDCC 総会 (18時~20時 渋谷勤労福祉会館予定)
- 10月 2010年国際生物多様生年プレコンサート (名古屋)

色んなイベント  
があります。  
参加してね~



## じゅごん\*ビデオのご紹介

### \* 『沖縄のジュゴン』 (約3分半)

沖縄ジュゴンの生息状況をSDCCの活動と共にアニメで楽しくわかりやすく表しました

### \* 『ジュゴンと生きる未来を

~ジュゴン保護の声を世界へ~』 (約7分)

IUCN第4回世界自然保護会議の参加報告。

バルセロナでの活動の様子やジュゴン保護勧告採の意義を、わかりやすくまとめました。

\*これらの動画はSDCCのH.Pからご覧いただけます。

## 映像発信てれれ

<http://www.terere.jp/>

‘てれれ’は市民がつくった映像を発信していくメディア。

### ●カフェ放送てれれ

市民から届いたショート映像を集めて、カフェ・町の画廊・市民センターなどで上映しています。

\*SDCCのアニメ『沖縄のジュゴン』がこの一、二月に、21回に渡って関西のカフェなどで上映されます。

### ●市民チャンネルてれれ

カフェ放送の作品をケーブルテレビでも放送するもの。

1月1日~15日の間、毎日上記ジュゴンアニメが朝10:00~と夜9:30~の2回放送されています。

★詳しくは、てれれのホームページをご覧ください。

この2本のビデオが入ったDVDを送料+カンパでお送りします。ぜひ集会やイベントで上映して、沖縄ジュゴンのことを広めてください。お申込みは [info@sdcc.jp](mailto:info@sdcc.jp) まで

★ e-メールでのイベントのご案内をご希望の方は、[info@sdcc.jp](mailto:info@sdcc.jp) までお知らせください

### ☆ ボランティアスタッフ 募集 ☆

SDCC では常時ボランティアスタッフを募集しています。ネットでのよびかけ、街頭での宣伝、グッズやイラスト作成、事務所での整理や発送作業など、お手伝いいただける方はぜひご連絡お願いします!

### Editor's Note

あけましておめでとうございます。昨年は何といても、バルセロナでのジュゴン保護勧告採択が大きな出来事でした。そしてジュゴンを守る仲間が広がったこともうれしいことでした。それが紙面から伝わったことと思います。今年もがんばります。よろしく願いいたします。(Y)

ジュゴンちゃんぷるニュース VOL.42 2009年1月6日発行  
 ジュゴン保護キャンペーンセンター Save the Dugong Campaign Center (SDCC)  
 Tel/Fax 03-5228-1377 〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町2-2-1  
 第1千代田ビル301 なかま共同事務所内  
 ○ <http://www.sdcc.jp/> ○ [info@sdcc.jp](mailto:info@sdcc.jp)  
 (関西連絡先) 〒534-0025 大阪市都島区片町2丁目9番21号野口ビル302  
 TEL/FAX 06-6353-0514

